



■第2回定例セミナーのご案内

NPO(特定非営利活動法人)「国境なき技師団」(略称:EWB-J、理事長:小長井一男 東京大学)は、昨年7月7日に正式にその活動を開始しました。まだスタートしたばかりの私たちの活動の一端を紹介するとともに、特別講演やパネルディスカッションを通して様々な分野の方々のご理解とご支援をいただくべく、定例セミナーを年2回開催することにいたしました。

第2回目の定例セミナーでは、今年度これまでの活動報告を行い、後半にパネルディスカッションとして「防災教育」の必要性やEWB-Jの取り組みの方向性を中心に議論を進めたいと思っておりますので、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

- **日時**:平成19年10月29日(月) 14:00~17:00(セミナー)
17:10~18:30(懇親会)
 - **場所**:東京大学生産技術研究所 An 棟 2F コンベンションホール
(東京都目黒区駒場4-6-1)
地図・アクセス <http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/map/komaba.html>
 - **主催**:NPO(特定非営利活動法人) 国境なき技師団
 - **後援**:(社)土木学会 (社)日本建築学会 (社)地盤工学会 日本地震工学会 (社)日本地震学会
 - **プログラム**:
 - 14:00~14:10 「開会挨拶」:
小長井 一男 EWB-J 理事長(東京大学教授)
 - 14:10~14:50 「EWB-J 活動報告①輪島市における防災教育活動」:
加藤 一紀 早大防災教育支援会(WASEND) 代表
 - 14:50~15:20 「EWB-J 活動報告②パキスタンにおける復興支援活動」:
高津 茂樹 東京大学 生産技術研究所 協力研究員
 - 15:20~15:30 休憩
 - 15:30~17:00 「パネルディスカッション」
テーマ:「防災教育の必要性:国内外で EWB-J として、どのように取り組んでいけばよいか」
パネリスト:
 - ① 奥村 将巳 JICA(独) 国際協力機構 社会開発部 第二グループ
都市地域開発・平和構築第一チーム
 - 【報告】「ムザファラバード復旧・復興計画調査の中で、防災教育がどのように位置づけられているのか」
 - ② 村井 雅清 CODE 海外災害援助市民センター 理事・事務局長
 - ③ 乾 恵里子 元パキスタン国ムザファラバード復旧・復興計画調査団
団員(防災教育担当)
 - ④ 国崎 信江 EWB-J 理事(危機管理対策アドバイザー)
 - 17:10~18:30 懇親会
- **定員**:200名(申込締切日:10月22日、定員になり次第締切予定)
- **会費**:①セミナー参加費 無料 ②懇親会参加費 1,000円
- **申込方法**:①氏名②所属③連絡先(電話及びファックス番号)④E-mail アドレス(ない方は結構です)⑤懇親会への出・欠を明記の上、メールあるいはファックスで下記宛にお申込下さい。当日のご参加もお待ちしております。
E-mail: information@ewb-japan.org
TEL/FAX: 03-6912-2711
- **問合せ先**: EWB-J 事務局 松尾全士 TEL/FAX: 03-6912-2711 E-mail: matsuo@ewb-japan.org